

埴輪 大安寺四丁目 杉山古墳出土 古墳時代中期（5世紀）

よこりょう
横領町

すがはらひがし
菅原東埴輪窯跡出土 古墳時代後期（6世紀）



菅原東埴輪窯跡 円筒埴輪



菅原東埴輪窯跡 馬形埴輪



菅原東埴輪窯 南東から

菅原東遺跡では埴輪窯跡がみ
つかり、古墳時代後期に土師氏、
土師部の人々はその本拠地である
菅原の地で埴輪づくりをおこ
なっていたことがわかりました。
円筒埴輪が多いのですが、馬形埴
輪もあります。

古墳時代中期の杉山古墳の埴輪とくらべると大きさも小さく、外側の仕上げも横ハケ仕上げから縦ハケ仕上げになるなど時代による埴輪のつくり方の変化がわかります。



杉山古墳 円筒埴輪・朝顔形埴輪